



平成23年10月31日

各 位

上場会社名 浜井産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 武藤 公明
 (コード番号 6131)
 問合せ先責任者 常務取締役経理部長 山畑 喜義
 (TEL 03-3491-0131)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	255	230	140	4.31
今回修正予想(B)	2,572	△100	△157	△80	△2.48
増減額(B-A)	△428	△355	△387	△220	
増減率(%)	△14.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	4,663	520	500	248	7.64

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	680	620	370	11.40
今回修正予想(B)	6,000	160	80	40	1.23
増減額(B-A)	△2,000	△520	△540	△330	
増減率(%)	△25.0	△76.5	△87.1	△89.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,200	705	658	429	13.22

修正の理由

当社の主要な顧客であります電子・電機関連業界を中心に、新規の設備投資計画が、市場の需給状況等からややその実施が遅れていること、および円高や特に中国市場において当局の金融引き締め等により輸出に影響が生じたことなどから、当初計画通りの売上高達成が困難となったことが、主な要因であります。

なお、当社としましては、円高対策として、原材料・部材の調達コスト引き下げのため、海外調達比率をアップさせる等、製品のさらなる原価低減策に取組中であり、早期に収益の黒字化を目指す所存でございます。

(注)本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上